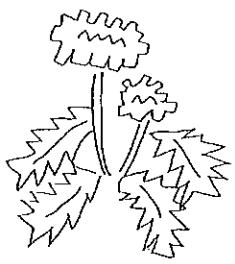


たんほほ

NO 1 2 7
H10年1月1日
-発行-
7869-12-17
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



面接

施設長 田中 稔

北風が強くなるに従って、紅葉の季節が、木々の葉を撒き散らしながら木枯らしの季節へと、急ぎ足で移っていきます。異常気象でしようか、今年は全国的に紅葉が奇麗でなかったようです。

今頃は、来期の職員補充のための書類審査や面談を行います。昨年は財務、今年は人事、労務来年は療育と3年計画で施設整備を行っています。

先日、理事会で法人の理事をされている労務士さんがこういう話をされました。ある病院で若い看護婦さんを雇ったところ突然出勤しなくなってしまうことかと心配していたところ、その人の父親が病院に暴れ混んで来て、「娘が仕事を教えてもらえない、いじめが行われている」と狼藉をはたらいたということです。この例は、

警察へ届けたということでした。私も20年間病院を運営していま

たが、その間、多くの看護婦、看護学生を預かって来ましたがこういう事例は一度も経験しておりませんでした。

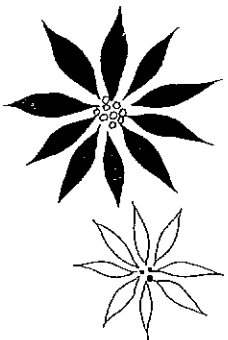
労務士さんの話では、こういう事例が最近あちこちの職場で見られるようになってきていることです。もう大人になっている人の職場で、親が出てくるというのは、どういうことでしょうか。親離れ子離れができていない半人前の大人が増えてきているということでしょうか。

面接をしていて気になる事の一つは、福祉の仕事を希望する時に、自分が女神にでもなったかのように、助けてあげる、かわいそうだといった情緒的なものが希望の理由になっている方があります。福祉の仕事のプロとしてするという事は、体力、気力、障害に対す

る知識、技能、そして思いやり、

これらが全て求められます。厳しい職場です。書類、面接、これらで採用が決まっても、結局は実際にさせてみないことには使えるかどうかは分かりません。採用の前に、実習をさせてみて採用になった人でも、同じことが言えます。

又、採用後5年、10年経ってその人の本性のようなものが出てくるといったケースもあります。人を雇用するのに難しい時代になっています。いい人との巡り合いがありますようにと、祈るようなこの頃です。



あけましておめでとぅ

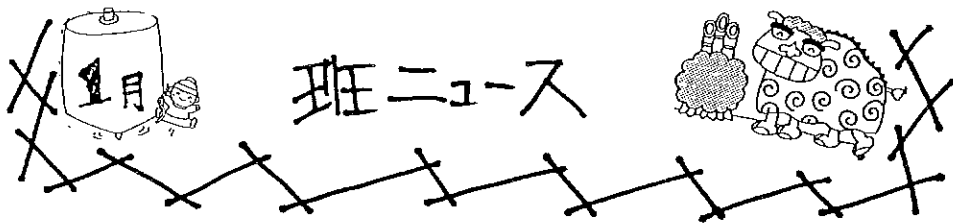
▽ニューヨーク・入浴という駄洒落を言ってから早くも10年がたった。入浴そのものは、忙しさに何も変わりはない。ただ、行儀よくなったものと感心している。▽手書きで綴った1号が、手元を離れてから10年が経った。激しく、楽しく、痛く、辛い、面白い毎日10年を綴った。要領の悪い、古めかしいメガネを掛けて、キャラクターの好きな編集長がダンデライオン（荒井由美の曲）を口ずさみながら、編集では気に入らないと何度も校正を続けた。サイズや題字も幾つか変わったが、タンポポのように速く速く飛んでいった。

▽編集に携わった人が変わっても、長い間近くで垣間見ることが出来た。本当に幸せだった。変化をしっかりと体で感じ取りつたない文書に表し続けることが出来た。

▽このコラムを書くようになって久しいが、今号を持って筆を置くことになりました。長い間、稚拙な文章をお読みいただきありがとうございました。

さようなら・三気の里

坂井省英



1 班 - 思いでいっぱい

師走の慌ただしい季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。毎年、何かやり残したことはないかと考え、一年を振り返ると少し焦ってしまいます。

さて今年の“一班”というと、新しいメンバーも加わり一段とにぎやかになったこと、宿泊レクリエーションで宮崎に行きオーシャンドームで泳いだこと、何もなかった所の草を取って耕して作った畑etc…。たくさんうれしいことがありましたね。それとは別に、色々なことにチャレンジ（体験）した年でした。洗濯できるようになった人、以前嫌がっていた爪きりを頑張ってできるようになった人、廊下掃除ができるようになった人、仕分けが出来るようになった人、作業がうまくできるようになった人…。やってやれないことはない。ゆっくり、ゆっくり皆は前に進んでいるんだなあと感じています。毎日が楽しい一年でした。

“笑う門には福きたる”来年も笑顔で楽しい一年を過ごそうね。

麻生貴

3 班 - この一年…

’97も過ぎていきました。この一年は、木工班にとってスノコを基本にした大きな作品を作ったり、徒歩での活動をコンスタントに行ったり、特別の課題学習をステップアップする予定でしたが、蓋を開けると職員が1人だけしかいないということが多く目標としている活動ができなかったのが現実でした。

きちんとした作業や活動ができていないと情緒面や日常生活の中で、さまざまなひずみが出てきます。パニックが多くなったり、いたずらや困った行動も多くなったりします。言葉で表現することが難しいから行動で表すしかないのです。みんなが調子が悪くなるのはわたしたち職員の責任です。

木工班で頑張ってくれてかわいい作品をたくさん残してくれた高野指導員が12月で退職されました。たいへん残念でさみしい思いですが、ますます人手不足の木工班をみんなも分かってくれているのか自分たちで移動してそれぞれの持ち場につきそれぞれ頑張っています。’98年も頑張ろうね。

高野さん遊びに来てくださいね。そして今までありがとうございました。

高橋

4 班 - OUR ANGEL

今年4月から新メンバーの新ちゃん、ルリ子さん、木工班より移動となった石井指導員、新人の広瀬指導員が加わってスタートした農耕班。皆それぞれに溶け込んでくれ、真っ黒に日焼けした新一くん、リーダー的存在のルリ子さん、長靴姿がさまになってきた石井指導員、広瀬指導員、誰が見てもすぐに農耕班のメンバーだ、職員だと思われるくらいになりました。目を閉じ一年の流れを思い出してみると、真夏のジリジリと照りつける太陽の中で、大木の様に育った草を汗だくで取った記憶が今でも鮮明に残っています。必死で頑張っている皆の姿が印象的でした。又、種を蒔いて皆で育てた野菜を収穫する時の喜びは何ともいえませんね。立派に育つ野菜を見ているとまるで皆の元気（パワー）をもらっているかの様です。皆、可愛い天使達です。

これからもおいしい、おいしい野菜をつくりますのでご期待ください。

来年も三気の里の園生、職員にとってよい年であります様に…。

溝原

2班・1年を振り返って

月日が経つのは早いもので、また新しい年を迎える事になりました。みんなはきちんと年を重ねることが出来ているのでしょうか？

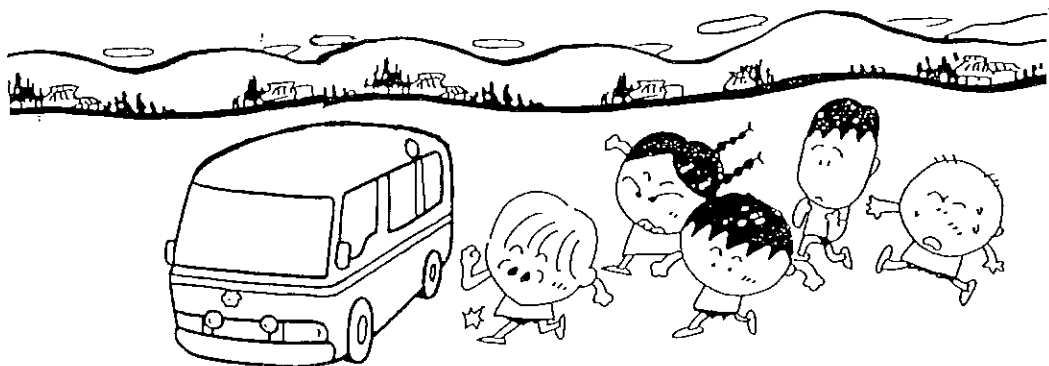
昨年は三気の里、中でも2班はいろんな事があり激動の一年だったように思います。5月には幸恵ちゃんが心臓の手術をし、夏には元気に復活してくれました。「もうみんなと一緒に海に入れるね！」と言って準備をしていた7月の宿泊レクは大雨による土砂崩れの為、延期となり3日間はお弁当やカップラーメンを食べ、降り続く雨をみんなで恨めしく見る羽目となりました。その頃作業では、聡ちゃんが手元を見てネットの口を揃えられる様になり、みんなで大喜びをしました。そんな中、10月には田邊さんが体調を崩して倒れられ、宮崎への旅行は3班の田之上さんと一緒に行き、旅行を終え田邊さんが復帰され喜んでいて、今度は吉田さんが体調を崩されてしばらく休まれる事になりました。それでもみんなは大きな混乱もなく元気に日々の生活を送り、そんなみんなの御陰で大変なこともありましたが笑っているうちに1年が終わったように思います。その時々は大変でしたが、過ぎてみるとどれも良い思い出となり、今では笑い話となっているものも多いのです。

改めて昨年を振り返ってみると、2班のみんな個々が重みのある1年をまたひとつ重ねているようです。作業が思うように出来なかったり、入浴の回数が減ったり、個々とゆっくり向き合う時間が取れなくなり、そんな中でも前へと進んだみんなって、たくましいです。新しい年もたくましく一歩一歩前へと進みましょうね。そして、大いに笑わせて下さい。…笑いジワが出来ない程度に… 石丸

5班・激しかった1年

12月6日(土)。それは、みんなにとって東指導員との最後の食事会(菊池市の「水とり」という和風料理店)でした。東指導員は昭和63年から約9年に渡って園芸班を導いて下さいました。7名の保護者の方も師走の忙しい中をぬって御参加下さいました。

この1年、園芸班は4月からは亀崎君と松田副施設長と緒方指導員、8月から八木指導員、11月から榎木さんが加わり、12月には東指導員が退職とまさに“激動”の日々と言っても過言でない程の人の入れ替わりが続きました。この様な状況を15人の園生はどの様な目で見、どの様に受けとめていたのでしょうか？その度に担当の変更がされました。特に東指導員が8月まで受け持っておられた保護者の方には申し訳なく思います。その後も新入園生が入る事になって再変更という事もありました。それでもみんなは不平不満をこぼす事無く、毎日熱心に作業に取り組んでくれました。みんなの元気な姿に支えられて今がある様な気がします。ここでいったん作業は園芸中心の基本に戻る訳ですが、1つの事を最後まで継続してやり遂げる喜びも味わってもらいたいと思います。来年は、なるべくならこの固定メンバーで新しく生まれ変わった園芸班の足固めの年にしたいと思います。みんな、楽しみながら頑張っていこうね！来年もみんなで力を合わせていきますので、応援をお願いします。園岡



療育雑誌記

ポジション

平川 聖子

皆さんはスポーツをされた経験がありますか？スポーツ、特に球技にはそれぞれポジションがあります。野球やソフトボールは、ピッチャー、キャッチャー、内野手、外野手と固定されたポジションなので分かりやすいと思いますが、バスケットやサッカーなどのコート内で選手が入り乱れるようなスポーツにもやはりポジションがあり、そのポジションを無視して動くときができて相手に得点を許すことになりません。

これと同様に、わたしたちの仕事の中にもポジションがあります。それぞれの勤務シフトに割り当てられた役割、例えば朝の掃除、食事前の食堂の準備、投薬、入浴の介助、洗濯など、これは固定されたポジションと言えるでしょう。それぞれの役割を責任をもって果たすことで、日々の生活が形作られています。

これよりちょっと難しいのが園生と入り乱れてのポジションです。例えば、園内のどこかでパニック

が起こったとします。職員みんながパニックの現場に急行しそれに掛かりきりになったとしたら、他の場所はスキだらけで第2、第3の事故が起きます。無断外出の捜索の場合もそうです。それを防ぐために、数名がパニックの対応や捜索に当たり、残りはその他の場所の把握に付くことを決め、問題の解決を待って、解決と同時にいち早く体勢を立て直しを図ります。このようなポジション取りをするという共通の意識があつてこそ、一人一人の園生に向き合うことができます。

もっと難しいのは外出したときのポジションです。月1回のレクレーションでは、園生16、7名に對し指導員5名といったグループで出掛けますが、例えば指導員がいつもみんなの中程にいて、いつも指導員同士が互いに会話をしていたとしたら、園生がグループから離れて行くこうとしても見えないし、それが何に興味を示しての行動かも気づいてやることさえできません。安全確保も困難です。先頭に立って全体をリードする人、最後方から全体を視野に入れていく人、そして中程で園生と同じ視

点に立つ人といったポジションを取れば、どんな場所でも安全で、しかも楽しく活動ができると思います。

そんな堅いこと言わなくてもとお思いでしょうか？しかし、何か起こってから園生を叱り付けたり、園生が傷ついてしまつてからでは遅いと思うのです。「堅い」ではなく「楽しくするための工夫」と思ってもらえれば幸いです。園生が何か「悪いこと」をしたとき、「怪我」をしてしまったときその園生の人柄、性格、障害像、問題点を見つめ直し、指導を立て直すと同時に、指導員自身もそのときのポジションはどうであったかと日々振り返ってほしいものです。



食長 菅 菅白 菅末 中

ある日、夕食の支度をしている私達に話しかけてきた藍ちゃん。

「夜のお米？」

「そうよ。みんなの御飯を一生懸命磨きよるけん、手にアカギレできた。」と、ふざけて手を見せた私。藍ちゃんは、「ごめんさい。」

と謝る。氣遣ってくれるなんて優しい子だなと感動していると、「いつも御苦労様です。また美味しい食事を作ってね。」とニコニコする。

何げない会話のようだが、彼女の言葉に非常に励まされ、また明日も頑張ろうと思った私達であった。

前田

栄養の話

この季節、鍋料理に欠かせない野菜と言えば白菜でしょう。白菜を栄養的に見ると、ビタミンCはカロチンと同じくらい、カルシウムは人参やセロリと同じくらい含まれています。また、塩分を体外に排出する作用があるので白菜スープ等をお薦めします。カリウムは煮ると汁の中に溶け出すので汁ごと飲むといいでしょう。食物繊維も多いので、便秘がちの人にもお薦めです。

上村



第23回心理リハビリテーション

全国大会

木下 昭二

11月29日、30日の両日、心理リハビリテーションの会、第23回全国大会（大阪大会）に石丸指導員と参加させていただきました。

今回は「心理リハビリテーションの発展」〜であり・ふれあい・まなびあいのテーマのもと、九州大学の小川先生の初級講座、九州大学の大神教授による「臨床動作法の基礎と応用」と題した基調講演に始まり、5名の先生方による、多岐にわたる現場での動作法の効果報告のシンポジウム、また、実際にトレーナーを使っての公開指導が4ブロック、分科会ともなると、10にも分かれての白熱した報告や質疑応答が、2日間わたって行われました。今回の大会で特に感じたことを挙げると、益々動作法が多方向へと応用が広がっていること、基調講演の大神教授の話がいろいろな意味で勉強になりまたおもしろく聞くことができたことが大きく印象に残りました。これについては機会があれば、療育雑記などで紹介してみたいと思います。夜の交流会では、

九州大学の成瀬名誉教授とも直接お話しができ、それも一つの大きな収穫でした。来年の福井大会の案内、2001年には兵庫で、今までは全く違った趣向の全国大会が開催される予定との情報を得、自分自身、これからも一層気を入れて、訓練に取り組まねば…と、身の締まる思いで帰熊した今回の全国大会参加でした。

退職にやめたって

高野 瑤百合

園生・職員皆、とにかく仲良しで楽しい職場でした。楽しい中にも、自閉症の人達への日常的な指導法、不調時の対処法等、色々と勉強になりました。お世話になりました。ありがとうございます。

東 正実

三気の里に勤務して約10年、色々なことがありました。その時々により楽しい事もあれば「きついなあ。」と感じることもありましたが、今思うと、すべてが楽しく思い出せます。



力足らずのわたしを支えてくれたのは園生皆の笑顔と職員の協力。保護者の方々の御理解でした。心より感謝すると共に皆様方の御健勝を御祈り申し上げます。

村上 知砂

三気の里の栄養士として、約5年間務めさせて頂き大変お世話になりました。



この度、一身上の都合により退職することになりました。短い間でしたけれども、園での思い出はたくさんあります。中でも与論島での事は印象に残っています。台風の中、スリルとバカンスをありがとうございました。木工班の人達楽しかったですね。職員のみなさま、ならびに保護者の方々、そして三気の里のみんな、とても楽しい日々をありがとうございました。また訪問する機会がある時はより良い三気の里になってることを願っています。

それから松村たいちゃん、最後の勤務の日のほっぺにチュー忘れません。ありがとうございます。

最後になりましたけど、職員のみなさまのますますの御発展をお祈りします。

一年を振り返って

三気の里は、第二期への移行期にあります。財務、労務人事、療育の3年計画の途中です。さらなる飛躍の為に。 施設長 田中



初めてのことはばかりでこの一年いろいろと勉強させて頂きました。初心を忘れずに来年も頑張ります。 松田



今年一年も無事元気に過ごせた一年でした。3班のメンバー共楽しく過ごせました。 田之上



一年を

振り返って

今年も昨年と同様、先登方に甘えた一年でした。でも厨房のあらゆる仕事を学び、一歩前進し始めた様に思います。



堀尾

今年も無事に、と言いたい所ですが、二〇年ぶりに入院生活を経験し、皆さんに迷惑をおかけしました。来年は、自己管理も念頭に置いておこうと思います。



田辺

今年生まれて初めて大吉を引きましたが『きちだい』と読んでしまい、運も逃げてしまいました。



佐藤

この一年、いろいろありました。でも楽しく幸せな一年だったと思います。三気の皆、来年も明るく元気に頑張ろうね。



八木

確かな手応えをつかんだ一年。次なるステップアップができるよう努力していきたい。

國岡



出会いと別れの多い一年でした。そしてまた健康に過ごせた一年でした。明日もまた元気！でいきます。

平川



今年は、去年より増して慌ただしい一年でした。来年はゆとりのある一年にしたいと思います。

金丸



四月より農耕班となり、畑作業をした事のない私でしたが、今年は畑作業の楽しさを知る事ができました。来年も頑張ります。

石井



今年の四月に三気の里に来て、何も分からないまま過ぎた一年でした。来年も、暑さ、寒さに負けず頑張ろう！

広瀬



今年はずらしく体調を崩してしまいう事が多く、慌ただしく過ぎていった。来年は健康第一で頑張りたい。

前田



“ハルシユタツトゼー”でオカリナを吹いた。湖の真ん中までボートでこぎ出たので、周りにはだれも居なかった。“ハルシユタツト”には、竹田の子守歌がよく似合う。…と、一人で勝手に決めて、何回も繰り返した。

坂本



この一年いろいろな研修に行きました。コツコツと身につけてきたものが実になってみんなに返せていればいいのですが…

高橋



今年もあっという間にすぎた一年でした。来年はマイペースで、ゆとりを持てる一年にしたいと思っています。

上村



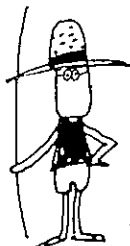
新たな発見の年、走っていることの多かった年だったように思います。来年はもっとゆとりのある大きな変化の年へとつながるよう頑張りたいと思います。

有働



年を重ねるごとに「責任」という言葉を実感する。いや〜勉強になるナ〜

高田



一年を

振り返って

今年は園芸班に移動して、バタバタした一年でしたが、来年は、もう少し落ちついて手際良くしていきたいと思います。



緒方

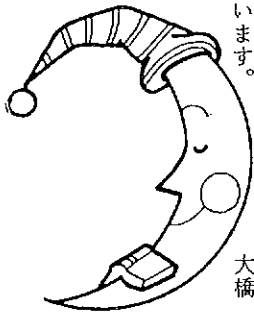
毎日が新しい事の発見で緊張しっぱなしの一年間でした。来年は違った意味のいい緊張感をもって頑張りたいと思います。

榎本



田中発達クリニックから三気の里へ移ってからの三カ月、すべて初めてのことで、あわただしく過ぎた気がします。来年はもう少し落ち着いて何事にも取り組みたいと思います。

大橋



色々なことを考えた、97年でした。人が財産だと気付き、収穫も多く、ステキな発見もあり振り返ってみると幸せな一年でした。これからはキラキラ輝く女性を目指そう。

今村



今年は今までになく月日がたつのが早く忙しい一年だったように思います。それでもしっかり大笑いをした一年でした。

石丸



身辺に何かと変化の多かったこの一年。振り返ることの嫌いな私も、今年ばかりは後ろ向でニヤニヤです。

麻生雷



私にとって一年目の今年、とても充実した一年となりました。来年は今年以上に頑張っていきたいと思います。

麻生真



10年という区切りの年であり、新たな10年へ向けての始まりの年でもあった今年一年。いいスタートは切れたのか。自問。木下



平成9年度は行政改革の年でした。永年当施設で済みなく、又精神的に施設のため尽くされた方々、又一方別な理由で退職される方と精神的に職員の方に春一番が吹き荒れた年でした。

砂野



体調をくずす事なく、健やかな一年を過ごせました。健康が何よりも幸せな事だとあらためて痛感しました。

満原



わたしがこの三気の里に務めて3年目、今年が一番大変だった気がします。来年もこの大変さに負けず頑張ります。

山口



1年を振り返る暇が仲々ありませんが、三気の中の“のん気”だけは真っ当でできたのではないかと思います。

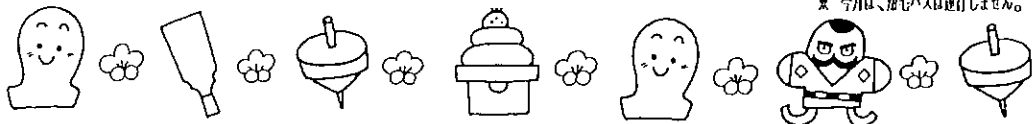
吉田



1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
2日(金)	初級合わせ会	17日(土)	保護者会	1	2	3
30日(金)	タンポポ編集日	11	明日香ちゃん、大介くん成人おめでとう!	▲ 元旦	初級合わせ会	
4	5	6	7	8	9	10
	冬季帰宅訓練終了				賀文くんの誕生日(26)	
11	12	13	14	15	16	17
		■ 2期レク		成人の日 成人式 北記くんの誕生日(26)		保護者会
18	19	20	21	22	23	24
	■ 4期レク			■ 1期レク		
25	26	27	28	29	30	31
		■ 3期レク	■ 5期レク	■ 5期レク	タンポポ編集日 松くんの誕生日(28)	
			■ 3期レク	■ 5期レク	■ 5期レク	

※ 今月は、居宅バスは運行しません。



ボランテア通信

☆餅つき

緒方 智・池田亜紀

河野里佳・足立千恵子
井上美希

※敬称略

餅つき大会



広瀬 美紀

厳しい寒さが続いています、皆様がいかがお過ごしでしょうか。

さて、三気の里では去る12月13日に餅つき大会が行われました。

みんなの願いが届いたのか、当日の天気も快晴で準備などをしてい

ると、汗ばむような陽気でした。

餅つき大会中は、お餅を職員と一緒に

へ過ぎて「お腹がパンクするよ！」と怒られてしまう人等様々でした

が、皆それぞれにとっても楽しめていたようです。(お餅も砂糖じゃ

う油・黄な粉・のり・大根等色々な味付けができていて、とても美味

しかったですね！)

最後になりましたが、当日準備

もちつき、またもちつき大会後の大掃除まで手伝いをしてくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。

- ☆作業
- ☆散髪
- ☆生け花
- ☆散髪
- ☆生け花

(ボランテアありがとう)

松尾博美・中武 優

西村栄子

池田亜紀

石丸